

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	Academic Written English I		
英文授業科目名	Academic Written English I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	電子工学科 量子・物質工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	古賀 裕子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
テ - マ：批判的に読み、英語で自分の意見を表現する力を伸ばす。

【前もって履修しておくべき科目】
なし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし。

【教科書等】
教材：授業で配布します。

【授業内容とその進め方】

内容：

1. 逐語訳をしないで、チャンク単位で意味を取っていく読み方を練習する。
2. 論説文では、パタグラフの構成の特徴を理解し、書き手の主張のポイントをつかむ。
3. 読んだ内容に関して自分の感じたことを中心に、グループディスカッションを行い、考えを深めていき、最終的に英文エッセイにまとめていきます。
4. 読む内容は皆さんの身近な問題についての新聞、雑誌からの記事、物語、歌の歌詞などです。皆さんから「こんなものを読みたい」という希望も歓迎です。

進め方：

1. 授業では、英語で意見交換ができるような会話中心の活動を多く行います。
2. 予習として、配布された英文を批判的に読み、ワークシートに沿って内容理解を確認します。
3. 読んだ内容について小グループでディスカッションを行います。そのために、自分の意見、経験、新しく調べたことなどの準備（予習）が必要です。
4. ディスカッションの後、自分の意見をレポートにまとめて提出します。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

なし。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価：

- | | |
|-------------------------------|-----|
| (1) 予習およびディスカッション準備（ワークシート） | 40% |
| (2) リアクションペーパー（日本語も含む。約4回） | 40% |
| (3) 授業貢献度（出席、ディスカッションへの参加、発言） | 20% |

【オフィスアワー：授業相談】

なし。

【学生へのメッセージ】

なし。

【その他】

なし。